

# 大原中だより

さいたま市立大原中学校

☎ 048-831-5397

FAX 048-835-1357

第 7 号

**はつらつとした学校、地域に輝く学校**

平成28年11月 1日

メールアドレス:ohara-j@saitama-city.ed.jp ホームページ:http://ohara-j.saitama-city.ed.jp/

## よくがんばりました—感動いっぱい 駅伝大会、合唱コンクール—

校長 中島 俊尚

わが大原中駅伝チームは男子25名、女子26名の計51名。男子キャプテンは3年生の山崎光太郎くん、女子キャプテンは同じく3年生の鈴木海音さん。ふたりは協力してチームをよくまとめました。3年生の中には夏休み前から練習に取り組んだ生徒もいました。10月20日、いよいよさいたま市中学校駅伝大会当日を迎えました。夏のような暑さの中、男子6名、女子5名の代表選手たちは全力で走り、襷(たすき)をつなぎ、参加60校中、男子18位、女子15位というすばらしい成績を収めました。駅伝競走が終わった直後、選手・チーム全員の前で感想を求められました。そのとき女子チームの第1走者、2年生の重田さんと偶然目が合いました。悔しそうな、でも気持ちよさそうな、何とも言えないすてきな目で私の話を聞いてくれました。「目標の県大会出場は果たせなかったけれど、学校の代表にふさわしいりっぱな走りだった。それをサポートしてくれたチームのみんなもすばらしかった。堂々と胸を張って大原中に帰ってきてほしい・・・」大きな感動と来年度への課題を残して、今年の駅伝チームは解散となりました。



そんな駅伝チームのメンバーも学校に帰ると、すぐ各クラスの合唱練習に合流です。合唱コンクールが10月24日に迫っているからです。今年の合唱コンクールは市民会館おおみやを1日借り切った開催です。10月21日の金曜日も合唱コンクール実行委員会が綿密な打ち合わせをして最後の準備をしていました。この日発行された2年生の学年だよりには「合唱コンクール、ここが聴きどころです!」という記事が大きく掲載されていました。昨年の経験を生かして合唱コンクールに臨む2年生のしっかりとした覚悟が読み取れました。こうして迎えた合唱コンクール本番、快晴のよい天気となりました。やはり実行委員は一足早く会場入りし、ステージづくりから座席指定から様々に仕事をこなしていました。午前10時開会式、全校合唱で歌った校歌と「大切なもの」で、私はもう感動してしまいました。いよいよ1年生の部、特に発表順がトップの1年1組はどれだけ緊張したことでしょう。しかしそんな不安をよそに各クラスともみごとに練習の成果を発揮し、初めての合唱コンクールとは思えないくらい、団結力が感じられるすばらしい歌を披露してくれました。次は1年生の合唱で先輩のプライドに火がついた2年生の部、男子の変声期も終わり女子の声とともに美しいハーモニーとなってホール全体に響きわたりました。歌詞の意味もよく伝わってきました。2年生の合唱からは団結力に加え、さらに豊かな表現力を感じ取ることができました。昼食をはさんでいよいよ最上級生の出番、昼休みの練習風景はものすごい緊張感で包まれていました。13時20分、最後の合唱コンクール、3年生の部開幕。合唱を聞きながら、入学式の式辞で新入生に伝えたこと、「・・・この1年、新入生のみなさんは、ここにいる上級生、先輩たちの演技、合唱を通して、本当の中学生の実力というものを心から思い知るようになります・・・」を思い出していました。「本当の中学生の実力・・・」まさに3年生の合唱からそれを実感しました。チームワーク、豊かな表現力、そして最上級生としてのプライド、よくぞここまで・・・みごとな合唱でした。表彰式、閉会式、会場全体に満足感・達成感でいっぱいのよい空気が流れていました。受賞したクラス、個人への拍手がとても温かいことに再び感動しました。合唱コンクール実行委員のみなさん、ありがとう、感動いっぱいの合唱コンクールでした。

結びにこちらにも晴天に恵まれた10月15日の〈なでしこバザー〉では、PTA役員のみなさま、なでしこボランティアのみなさま、その他関係のみなさまにはたいへんお世話になりました。特にバザーということで品物を提供していただきましたみなさまには心から感謝申し上げます。初めてなでしこバザーに参加させていただき、朝、体育館前にはオープンを待たたくさんの方々が並んでいたのにはたいへん驚きました。この行事が地域に喜ばれ、地域にしっかり根付いていることを実感いたしました。